

KODAK TRENDSETTER  
Q400/Q800 プレートセッター

TRENDSETTER

卓越した安定性・  
信頼性・品質



新開発の冷却システムが最大30%\*の省エネを達成

## 新たなビジネスニーズに対応するソリューション

KODAK TRENDSETTER Q400/Q800 プレートセッターは、現在のビジネス環境が抱える様々な課題を解決するよう設計されたベストセラーモデルです。20年にわたって培われた実績ある技術をベースに、コンパクト設計ながらもハイパワーなサーマルイメージングヘッドを搭載。KODAK SONORA XJ プロセスフリープレートで、最高の生産性を発揮します。TRENDSETTER の優れた生産性と高い信頼性、そして安定した高品質のサーマルイメージングによって、クライアントの期待を超える製品を、コストを抑えながら生産することが可能になります。

## 総所有コスト (TCO) を低減

プリプレスのコストを抑えながら生産量を最大化するポイントは、「安定・確実なプレート作成」です。プレートセッターの本体や消耗品が低価格でも、「ダウンタイム」「プレートの再出力」「低品質のイメージング」といったトラブルが多ければ、そのメリットはすぐに吹き飛んでしまいます。プリプレスの効率化に必要な信頼性と安定性を兼ね備えたTRENDSETTER なら、導入から維持・管理までの総所有コスト (TCO) を確実に低減できます。また、2面付けから8面付けまで各種プレートサイズに対応しているため、様々な印刷機用の刷版を簡単に製造できます。さらに、最適な自動化オプションを選択することで、ノンストップの製造ラインを容易に構築できます。

## インラインパンチシステムで自動化を推進

正確な3点位置合わせを行うインラインパンチシステムをオプションで用意。パンチ工程を自動化すれば、コストダメージの大きいエラーを回避できます。またカスタム仕様のパンチヘッドを10基まで搭載できるので、多種多様な印刷機に刷版が供給できます。TRENDSETTER に用意された高付加価値の自動化オプションが「生産性の向上」、「資源の多様化」、「人件費の削減」をさらに推進します。

## 最大 30%\* の省エネを達成 クラス最高のイメージングテクノロジー

TRENDSETTER Q400/Q800 プレートセッターの全機種に標準装備された KODAK SQUAREspot イメージングテクノロジーが、プレート膜面感度や自現機の条件変動、レーザーのパワーなどに左右されない、安定した精度を維持します。高精細印刷によるビジネスの拡大、他社との差別化はもちろん、再出力の低減、条件変動に対する対応時間の短縮などコストダウンにも貢献します。10ミクロン KODAK STACCATO スクリーニング (オプション) とコダック製デジタルプレートを組み合わせれば、写真のようなリアルで滑らかな出力が行えます。 (\* 従来機種との比較)

## 環境負荷も軽減

TRENDSETTER Q400/Q800 プレートセッターは、品質・生産性を最大限に高めるとともに、環境への負荷も最小化しています。コンパクト設計のため運送に伴う廃棄物や費用が減り、設置スペースの条件も緩和されます。また、新開発の冷却システムでは最大 30%\* の省エネを達成。イメージング時の消費電力はわずか 770W です。また、SONORA XJ プロセスフリープレートを使用すれば、自現機と処理液、それに伴う維持費や人件費がまったく不要になります。品質や生産性に妥協することなく、最高のプレートが製造できます。

## ビジネスの成長に応じたアップグレードも容易

高品質の出力で他社との差別化を図りたい場合には、標準モデルから高速・高精細モデルへのアップグレードが容易に行えます。絶えず変化する今日のビジネス環境で成功するためには、適応力の高い製品と技術が不可欠です。お客様のさらなる成長に向けて、コダックは今後もTRENDSETTER への投資を続けていきます。

# KODAK TRENDSETTER Q400/Q800 プレートセッター

		TRENDSETTER Q400	TRENDSETTER Q800
テクノロジー		830nm赤外線レーザーダイオードSQUAREspotサーマルイメージング、外面ドラム	
ローディングオプション	SA (標準)	手差し給排版によるセミオートマッチクローディング・アンローディング	
	AL (オプション)	同一サイズの合紙を取り除いたプレートを最大50枚セットでき、露光後自動的に自動現像機に搬送	
	AU (オプション)	手差し給版したプレートを露光後自動的に自動現像機に搬送	
	SCU (オプション)	シングルカセットユニットに合紙を含め120枚のプレートを装填し、給排版を自動化。トローリーを追加することで、複数のプレートサイズを簡単に入れ替えることが可能。	
生産性*1	Fスピード	35版/時	24版/時
	Xスピード	54版/時	42版/時
ワークフローとの接続		付属のXpo TIFF Downloaderソフトウェアを使用した1bit TIFFによる接続 KODAK PRINERGYワークフロー、KODAK PRINERGY EVOワークフロー、他社システムに対応	
プレートサイズ	ドラム円周方向*2	267mm - 838mm (AL/AU/SCUは383mm - 838mm)	
	ドラム軸方向*2*3	215mm - 990mm (AL/AU/SCUは305mm - 990mm)	215mm - 1,143mm (AL/AU/SCUは305mm - 1,118mm)
プレート厚		0.15 - 0.30mm	
解像度		2,400/1,200 dpi	
最大スクリーン線数		450lpi KODAK STACCATO 10 (オプション)	
対応プレート		Kodak サーマルプレート	
外形寸法・重量 (幅×奥行×高さ)	SA	2,000x1,200x1,600mm 650kg	
	AL	2,000x1,800x2,100mm 806kg	
	AU	2,000x1,800x2,100mm 772kg	
	SCU	2,330x2,840x2,100mm 1,168kg	
使用環境		温度：17 - 30℃ 湿度：20 - 70% (結露なきこと)	
電源		単相200V、20A	
消費電力		露光時 770W 待機時 500W	

\*1：生産性は使用するメディア、サイズ等により異なります。表中ではTRENDSETTER Q400では、ALモデルでプレート感度120mj/cm<sup>2</sup>、670x550mmのプレート、TRENDSETTER Q800では、ALモデルでプレート感度120mj/cm<sup>2</sup>、1,030x800mmのプレートでそれぞれ試算しています。

\*2：0.15mm厚のメディアサイズは異なりますので、詳細についてはお問い合わせください。

\*3：AL/AU/SCUの最小メディアサイズは、パンチシステム接続時の最小サイズです。



コダック 合同会社

<http://www.kodak.co.jp>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285(営業代表)

大阪：050-3819-1266 名古屋：050-3819-1265 福岡：050-3819-1270

仙台：050-3819-1255 札幌：050-3819-1250 金沢：076-200-9583

製品のお問い合わせ先 JP-GCG-products@kodak.com

